

# いちよ

平成24年  
9月  
第4号

熊本市中学生による  
子ども議会を開催いたしました。

※詳しくは4ページをご覧ください。



## 平成24年7月九州北部豪雨について

このたびの豪雨災害により被災された市民の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

去る7月12日未明の集中豪雨により、熊本市内各所において、河川の氾濫による家屋の損壊や浸水など甚大な被害が発生いたしました。熊本市議会といたしましても市民の安全で安心な暮らしを実現するために、8月27日開会の第3回定例会市議会などの場で、今回の災害対応に関する検証や今後の対策へ向けた論議を深めてまいりたいと存じます。

## 平成24年第2回定例会のあらまし

平成24年の第2回定例会は、6月4日から6月18日までの15日間にわたって開かれ、補正予算・条例等市長提出議案44件のほか、4件の議員提出議案を審議しました。

議決結果は、市長提出議案44件、議員提出議案4件は原案どおり可決、請願6件については不採択となりました。

## 平成24年第2回定例会中の会議日程

6月4日	開会(市長提案理由説明)
6~8日	質問
7日	議会運営委員会
8日	市民病院のあり方に関する特別委員会
11日~	予算決算委員会(概況説明)、同分科会、部門別常任委員会
13日	予算決算委員会理事会
14日	予算決算委員会(分科会長報告、締めくくり総括質疑、採決)
15日	議会広報委員会
18日	閉会(委員長報告、質疑、討論、採決)

## 主な議案の概要

### 平成24年度熊本市一般会計補正予算

一般会計の補正予算として、平成24年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業の交付決定に伴う基金積立金3億5,000万円や、西区役所駐車場整備経費1億2,300万円、消防救急デジタル無線整備に係る実施設計経費2,450万円などを計上したことにより、6億3,145万円の増額となり、補正後の一般会計予算の総額は2,765億145万円となりました。

### 熊本市税条例の一部改正について

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の施行等に伴い、平成26年度から平成35年度までの個人市民税の均等割の税額を500円引き上げる等の改正を行いました。

### 熊本市再生可能エネルギー等導入推進基金条例の制定について

東日本大震災の被災地域の復興や、原子力発電施設の事故を契機とした電力需要の逼迫を背景として、防災拠点等へ再生可能エネルギー等の地域資源を活用した自立・分散型エネルギーシステムを導入し「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を進めていくことが国を挙げての課題となっています。こうしたことに対する国の施策を受け、再生可能エネルギー等の導入を推進し温暖化対策を図るための再生可能エネルギー等導入推進基金を設置するため、条例を制定しました。

### 熊本市政治倫理条例の一部改正について

政治倫理基準における表現の明確化、政治倫理審査会の委員の委嘱に係る議会の同意及び調査の請求に係る規定を整備するため、素案を策定しパブリックコメントを実施しました。市民の皆様の見解を反映し、調査請求に必要な署名数を条例に明記するとともに、規則において署名収集期間を新たに規定しました。



# 分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

## 総務分科会・総務委員会

補正予算案については、消防救急デジタル無線の整備に当たって、熊本市単独ではなく、周辺の消防事務組合と共同で調達することでコスト削減を図るべきであったとの指摘がありました。

また、工事請負契約案件については、本市が推進する総合評価方式について、価格だけでなく業者の工事実績なども判断基準となるので、新規参入業者への対応を含め、運用や制度の変更は慎重に行うべきとの意見が述べられました。

このほか、委員会の所管事務調査として、監査委員の出席を要請し、代表監査委員に対し現在の監査体制における合議のあり方や意思決定過程における問題点について指摘がありました。また、地域防災計画の見直しや行財政改革計画の進捗状況について報告があり、それぞれ現状の問題点に対する指摘があったほか、選挙投開票事務における開票時間短縮へ向けた改善要望がありました。

## 企画教育市民分科会・企画教育市民委員会

補正予算案については、西区役所駐車場整備に関連して、各区役所駐車場の利用状況について論議がありました。

委員会においては所管事務調査として、各区の振興ビジョン概要について、策定に至るまでの経緯や内容について確認し、平成25年3月までに振興ビジョンを策定するという現スケジュールは、時間的に余裕がないのではないかという指摘が行われました。また、熊本市立高校入試事務改善に関して、入試事務全体の流れや採点事務の現状・課題などを確認し、今後の改善策として、更なる意識改革を行うことや教育委員会と学校が連携を図りながら、「適正な入試事務の遂行」という実績を積み上げていくよう意見要望が述べられました。

## 福祉子ども分科会・福祉子ども委員会

補正予算案については、精神科救急医療システムの相談窓口設置に関する情報の周知徹底や、地域支え合い体制づくり事業により助成を受ける各NPO団体の公益性の確保等に関して論議がありました。また、国民健康保険会計に係る専決処分の報告に対しては、今後の収支改善のあり方について意見が述べられました。

委員会では、子どもの医療費無料化拡充に関する請願に関し、医療費無料化の対象年齢を引き上げる要望が述べられました。委員会の所管事務調査として、生活保護費の支給漏れや過払いの発生を受け、ケースワーカー及び査察指導員の人員確保や配置の見直し、再発防止のための業務のチェック体制の強化等について論議がありました。

## 環境水道分科会・環境水道委員会

補正予算案のうち、再生可能エネルギー等導入推進基金事業に関し、設備導入計画策定にあたっては、本市の環境資源を有効活用する方策の検討や地域の防災拠点となる住民に身近な避難場所への設置など再生可能エネルギーの普及促進への取り組みについて要望がありました。また、上下水道総合管理システム開発に関しては、徹底したデータテストの実施や期間内の事業完了などの要望がありました。

委員会では、新設されたくまもと地下水財団の現状と今後の運営に関する論議や、震災廃棄物の処理に関する本市の対応や被災地支援について、本市の地下水における放射性物質調査の検討、工場騒音に関する住民問題の早期解決に向けた要望がありました。

## 経済分科会・経済委員会

補正予算案については、水産資源回復・基盤整備交付金事業に関し、県並みの補助率引き上げによる支援拡充並びに有明海沿岸地域での広域的な水産振興策の研究について、また来年度開催の「全国豊かな海づくり大会」にあたり、本大会を契機とした総合的な環境保全の取組強化、更に中心市街地への経済波及に向けた積極的なPRについて意見要望が述べられました。

委員会では陳情に関し、競輪場外車券売場設置の意向調査並びに周辺自治会同意の状況について論議がありました。

このほか所管事務調査として、周辺地域と一体的なわくわく江津湖フェスタの開催、熊本城マラソン継続に向けた諸課題の検証、食肉センター廃止に係る市の責務、農業委員会調査員選定における農区長との協議の実施等について論議がありました。

## 都市整備分科会・都市整備委員会

補正予算案については、熊本電鉄への地域公共交通確保維持改善事業費補助金を利用した鉄道維持費助成に関して、本市初の助成制度適用となることから、助成後の指導・管理の徹底、適正な制度運用に努めるよう要望が述べられました。また、本事業の予算化にあたっての議会への報告時期や、助成実施を契機とした事故の発生が懸念される危険な踏切の改良などについて要望が述べられました。

また、委員会の所管事務調査として、街路灯のLED化に関する意見のほか、花畑・桜町地区再開発事業の状況、放置自転車対策としての駐輪場有料化の現状や政令指定都市移行後の組織や道路管理などに関して論議がありました。

# 予算決算委員会

## ～審査概要・締めくり総括質疑から～

全議員参加により、補正予算及び関連議案について審査を行いました。審査の概要は、補正予算の概況並びに歳入についての説明を聴取した後、総括質疑を省略し、6分科会による詳細な審査を行い、締めくり総括質疑を行った後、採決いたしました。

なお、締めくり総括質疑の内容は以下のとおりです。  
・再生可能エネルギー（※1）等導入推進事業について

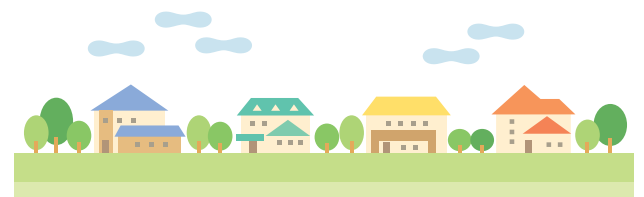
住民に身近な防災拠点となる小中学校への計画的な太陽光発電設備設置、「地球温暖化防止条例」を制定し、「環境保全都市宣言」に相応しい総合的な環境施策の推進ならびに「省エネ対策」や「エネルギーの自給自足実現」による「エコタウン（※2）」形成へ向けた取り組みについて  
※予算決算委員会の模様は委員会会議録及び熊本市議会ホームページの議会中継をご覧ください。

## 平成24年第2回定例会の主な議決結果(会派)

議案番号・件名	会派別賛否							議決結果
	自民党	くまもと	市民連合	公明党	共産党	日本教育	自由ク	
議第161号 平成24年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
議第162号 平成24年度熊本市水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第166号 熊本市税条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決
議第168号 熊本市再生可能エネルギー等導入推進基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第11号 熊本市政治倫理条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	×	可決

## 可決された意見書・決議

発議第12号	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書について
発議第13号	防災・減災対策としての公共事業による社会基盤再構築を求める意見書について
発議第14号	基地対策予算の増額等を求める意見書について



### 用語解説

#### ※1 再生可能エネルギー

水力、地熱、太陽光、風力エネルギーなど、自然の営みから半永久的に得られ、継続して利用可能なエネルギー。

#### ※2 エコタウン

産業活動によって排出される廃棄物をリサイクルすることなどによって、ゼロ・エミッション（あらゆる廃棄物をゼロにすること）を目指す地域。



# 本会議質問から

第2回定例会では、5人の議員が個人質問を行いました。質問順に主な質問事項は次のとおりです。なお、質問の詳細は熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

## くまもと未来



重村 和征 議員

**質問 1 託麻の自然を活かした健康づくり拠点整備を**  
硬式野球場など施設機能を充実させ、スポーツやレクリエーションの総合的な健康づくりの拠点基地を目指すべき。

**答弁** 県民運動公園は、広域スポーツやレクリエーション拠点として、幅広く利用されていることから、県市連携のもと、更に利活用を図る。



**質問 2 地域住民の交通利便性向上を目指して**  
旧戸島埋立地の有効利活用を兼ねたパークアンドライド方式を用いたバスターミナル建設は可能か。

**答弁** 本年3月に策定した公共交通グランドデザイン(※3)において、熊本駅前東口広場をサブターミナルに位置づけ、分散化と効率化を図る。

**用語解説** ※3 公共交通グランドデザイン おおむね10年後の公共交通ネットワークの将来像を描いた全体構想。

## 市民連合



西岡 誠也 議員

**質問 1 少子化対策の重要性について**  
子育てするには、雇用の安定と、子育てできる経済面も含めた環境を整えるべき。熊本市の取り組みは。

**答弁** 経済的支援の他、保育所整備や少人数学級の拡充等子ども達の健やかな成長を育む環境づくりに努め少子化対策に繋がる施策を展開。

**質問 2 市役所花畑別館の耐震性と建て替えについて**  
75年を経過する建物の耐震性と、この建物を使用せざるを得ない事務スペース不足から、建て替えの計画は。

**答弁** 耐震補強や建て替え、更には、民間活力を活用した整備の可能性を模索するなど検討を進め、今年度中には方向性を示したい。



## 公明党



浜田 大介 議員

**質問 1 小中学校の防災機能向上について**  
避難所となる学校施設の防災機能の強化が必要と考えるが、具体的にどういった事を検討されているのか。

**答弁** 非常食糧・資機材等の小中学校への分散備蓄を進めるとともに、迅速な避難所開設と避難者に配慮した運営ができる体制をつくっていく。

**質問 2 水前寺陸上競技場について**  
水前寺陸上競技場の改修に関して、種々の課題もあるため、各種団体等と連携した協議会を作ってはどうか。

**答弁** 改修については、法的規制等や公園内の他の施設も視野に入れ、まずは、庁内で課題の整理やあるべき姿を議論していきたい。



## 自民党



倉重 徹 議員

**質問 1 新時代へ向かう熊本市の未来像！**  
実効ある都市戦略と成長戦略に向けた課題解決への提案と見解を問う。

**答弁** 新幹線開業や上海事務所開設を契機として更なる誘客に取り組むとともに、国内外から選ばれるコンベンションシティ(※4)を実現する。

**質問 2 日本一命を大切に都市へ！**  
愛護条例制定後の取り組みと緊急災害時の救護体制への新たな提案。

**答弁** 条例制定後、市政だより・パンフレット等で周知。災害時の動物救済に関する協定は、獣医師会等と本年度中に締結できるよう努力。



**用語解説** ※4 コンベンションシティ 国際会議など大規模な催し物の開催に備えて、施設・交通機関などを整備した都市。

## くまもと未来



藤山 英美 議員

**質問 1 日本一暮らしやすい政令市とは何か**  
暮らしやすさの実感是人によって異なるし、時代と共に変化する。政令市スタートの今、定義しておくべきでは。

**答弁** すべての市民の皆様方が、住みなれた地域で誇りを持って生き活きと暮らし続けていただくことができるようなまちであると考えます。



**質問 2 現行の職員提案制度(※5)は何が問題なのか**  
数々の不祥事の中、働き甲斐のある職場環境の実現に向けた幸山市長の決意を聞かせてほしい。

**答弁** 職場が一体となって改善に取り組む職員提案制度の活性化を図るなど仕事の達成感を感じ得るチームワークのある職場づくりに取り組む。

**用語解説** ※5 職員提案制度 職員からのアイデアを募り、速やかに実践することで、行政効率の向上及び職員の職務意識の高揚を目指す制度。

## 全会一致の意見書

市議会では、意見書を国会又は関係行政庁に提出することで、議会としての意思を表明します。第2回定例会で全会一致により可決された意見書2件の要旨は次のとおりです。



### 発議第12号 再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

昨年8月に成立した「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が、本年7月1日に施行されます。これにより、再生可能エネルギーの固定価格買取制度(※6)がスタートし、政府はこの3年間で集中的に利用拡大を図るとしてはいますが、導入促進に向けての環境整備が急務です。

よって、政府におかれては、再生可能エネルギーの導入促進と実効性のある買取制度に向け、下記のとおり十分な環境整備を図られるよう強く要望いたします。

- 1 投資促進減税、省エネ・代替エネルギー減税などの拡充を実施し、再生可能エネルギーの導入を促進すること。
- 2 買取価格・期間の設定において、設定ルールを明確化し、長期的な将来の見通しを示し、制度の予見可能性を高めること。
- 3 再生可能エネルギー発電事業に係る規制改革を確実に実施するとともに、進捗状況の管理のための独立機関等を設置すること。

### 発議第13号 防災・減災対策としての公共事業による社会基盤再構築を求める意見書

高度経済成長期に建築された道路や橋梁などの社会資本は、建築後50年を迎え、老朽化対策は急務の課題となっています。

一方、長引くデフレ等により極めて厳しい経済状況が続いておりますが、公共施設の耐震化や社会資本の再構築は、雇用の創出に必要な公共事業として潜在的需要が高くなっていると考えます。

よって、政府におかれては、国民と国土を守り、安全安心な社会基盤を再構築するため、防災・減災対策として下記の公共事業を緊急かつ集中的に行うことにより、経済活性化や雇用創出を図られるよう強く要望いたします。

- 1 道路や橋梁など老朽化している社会資本を早急に点検・特定し、維持更新のための公共投資を積極的かつ集中的に行うこと。
- 2 電気、ガスなどのライフラインの共同溝化・無電柱化を促進し、都市の防災機能の向上を図ること。
- 3 地域の安全安心のために、公共施設や社会福祉施設など、地域の防災拠点の耐震化及び防災機能の強化を推進すること。

**用語解説** ※6 再生可能エネルギーの固定価格買取制度 再生可能エネルギーで発電された電気を、電気事業者によって一定の期間・価格で買い取ることを義務づけるもの。再生可能エネルギーを買い取る費用を、電気を利用する消費者がそれぞれ使用量に応じて、「賦課金」という形で電気料金の一部として負担する。



# 平成24年度 熊本市中学生による子ども議会



熊本市では、平成9年より熊本市の未来を担う子どもたちに、ふるさと熊本のくらしや将来について語り合い、議会や行政の仕組みを学び、政治への関心を深めてもらうことを目的として市内の中学生による子ども議会を開催しています。

本年も8月3日、16回目となる子ども議会を開催し、各中学校代表の52名の子ども議員から熊本市政の課題や問題点について質問や提案がなされ、市長や執行部より答弁が行われました。

## 1班 納税意識の向上への取り組みについて

### 質問1

市民にわかりやすい情報発信と納税の大切さを理解してもらうことが重要と考えるが、どのように取り組んでいるか。

### 答弁1

市政だよりやHPへの掲載、市政広報番組で周知に努めている。

### 質問2

若年層の意識向上のため、学校での税の講演会や子ども・保護者向けのわかりやすい資料を作成・配付してはどうか。

### 答弁2

租税教室のさらなる充実とあわせ、わかりやすく解説した「市税のしおり」等の作成を検討したい。



## 4班 地下水の保全とごみの減量の取り組みについて

### 質問1

熊本の水への関心を高めるために、水の見どころを巡るスタンプラリーや水環境保全のための簡易なボランティア活動を企画しては。

### 答弁1

ご提案の取り組みについて、「わくわく江津湖フェスタ」での実施を検討したい。

### 質問2

生ごみ減量に向けた「ひと絞り運動」のPRに、「くまモン」を利用してはどうか。

### 答弁2

子どもからおとなまで幅広く周知する上で、今後ゆるキャラを活用したい。



## 2班 市政といじめについて

### 質問1

市民にもっとも身近な情報源である市政だよりを誰もが手にとって読まれるための工夫を。

### 答弁1

市政だよりの内容や表現を、読みやすく、わかりやすくすることで、親しみをもってもらう。

### 質問2

いじめ早期発見のために、市内全学校でのアンケートは月1回実施し、友だちの長所を記入できるようなアンケートの工夫を。

### 答弁2

アンケートは月1回実施することとし、友人の長所を記入できる形式を工夫したい。



## 5班 熊本の農業のさらなる発展と、熊本城の活性化について

### 質問1

熊本地産品販売促進のために、インターネットを利用した販売システムを市が準備すべきではないか。

### 答弁1

生産者がホームページを開設できる「くまもと農商工連携サイト」を開設している。

### 質問2

城彩苑の活性化のために、職員や販売員が江戸時代の衣装や言葉を使用し、歴史的雰囲気醸成するべきでは。

### 答弁2

江戸時代をイメージした事業展開については「桜の馬場地区運営協議会」の中で協議したい。



## 3班 高齢者の生きがい対策と、障がい者の就労支援について

### 質問1

高齢者の生きがいづくりのため、地域の人との交流を促進できる取り組みを進めたらどうか。

### 答弁1

幅広い世代との交流は重要であるため、地域の特性に応じた高齢者を支える仕組みづくりに努めたい。

### 質問2

個々の障がい者に応じた支援施設の設定や情報のバリアフリー化を図る必要があるのでは。

### 答弁2

必要性に応じた事業所の開拓、パトライトなどの設備への助成金の案内など個々の特性に応じた仕組みづくりに努めたい。



## 6班 白川の洪水対策と自転車の利用促進

### 質問1

河川氾濫時の避難所として活用できる十分な強度と高さをもつ公共施設を建設し、設備を充実すべきではないか。

### 答弁1

小中学校等の避難場所は高さや強度を確認し指定しており、今後も非常食等の設備を充実する。

### 質問2

レンタサイクル事業のPRなど自転車利用の推進と自転車事故防止に向けた取り組みを。

### 答弁2

観光案内所など市内各所で事業をPRし、自転車専用レーンの整備を進める。



※子ども議会の模様は市議会ホームページでもご覧いただけます。

## 傍聴について

### 本会議

定例会、臨時会の本会議はどなたでも自由に傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議の開催される日に議会棟5階で受け付けをしてください。(席の予約等は受け付けておりません。)

### 委員会

各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会は委員会室外に設けられたモニターテレビを通じてどなたでも自由に傍聴（視聴）することができます。傍聴を希望される方は、委員会の開催時間に自由にご視聴ください。(録画による再放送等は行いません。また、職員が職務上同席させていただくことがあります。)

## インターネット中継について

定例会、臨時会の本会議は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。また、予算決算委員会は録画中継を行っています。

## 会議録について

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を市議会ホームページに掲載しています。

### 第3回定例会のお知らせ

#### 平成24年第3回定例会日程

8月27日	開会（市長提案理由説明）
29日～31日	質問
9月3日	質問
5日	予算決算委員会（概況説明）
6日	予算決算委員会（総括質疑）
10日	予算決算委員会分科会、部門別常任委員会
14日	予算決算委員会（分科会長報告、締めくくり総括質疑、採決）
18日	閉会（委員長報告、質疑、討論、採決）

※日程及び開議時間は議事の都合上変更されることがあります。

## 編集後記



議会棟委員会室にて

議会広報委員会（10名）／落水清弘委員長、田尻善裕副委員長、小佐井賀瑞宜委員、福永洋一委員、井本正広委員、田上辰也委員、田中敦朗委員、那須円委員、園川良二委員、紫垣正仁委員

節電の夏、いかがお過ごしでしょうか？広報委員として市民の方々に議会の活動を、より身近に感じていただけるように「わかりやすく・読みやすい」紙面づくりを心がけて、汗しています。皆さまの声を届けてください。議会広報委員 福永 洋一

発行◎熊本市議会  
編集・文責◎熊本市議会広報委員会  
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号  
TEL.096-328-2682（議会事務局）  
FAX.096-324-3284

第004号

電子メール [gikaigiji@city.kumamoto.lg.jp](mailto:gikaigiji@city.kumamoto.lg.jp)  
<http://kumamoto-shigikai.jp/> 熊本市議会 検索